



氏名	滝井 詩織
所属	経済学部 経済学科
学年	3 年
留学先	台湾 国立中央大学
留学期間	2024/9/4~2025/1/12

留学レポート Study Abroad Report

私は台湾の中央大学へ約 4.5 ヶ月間の交換留学に行きました。元々中国語を勉強することが大好きで、中国か台湾に留学することは決めていたのですが、バイト先で知り合った台湾人のお友達に台湾を強くお勧めされ、台湾の文化についてもっと深く知りたいと考え、留学生向けの中国語授業が豊富な中央大学に留学することを決めました。

国立中央大学について

国立中央大学は台湾北部の桃園市にある、総合大学です。国際色豊かで留学生の数もとても多いです。特に私は留学生向けの授業を取っていたので、クラスメイトは全員留学生でした。

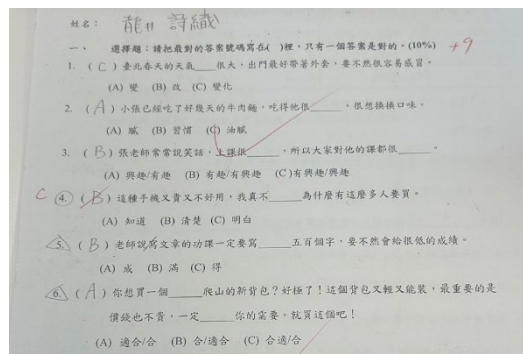
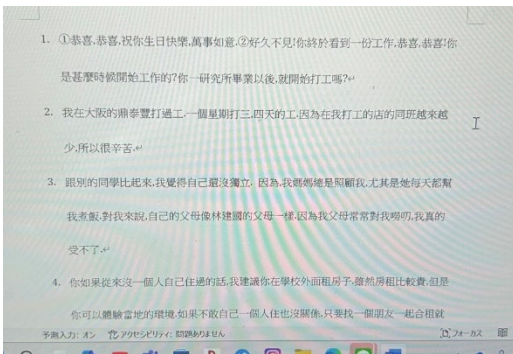
大学内には食堂やカフェ、コンビニ、ジムなどが併設されています。また、現地生も学内の寮に住んでいる割合が高いため、基本的に生活に必要なものは大学内、または徒歩圏内のショップでそろえることができます。私は毎日外食をしていたため、よく学校の食堂を利用していました。一食大体 400 円から 500 円程度で済ませることができたため、とてもありがたかったです。ただ、全て脂っこいので私は途中から食べなくなりましたが。。。笑



(校内はとても広く、自然豊かです。校内に野生のリスやアヒル、日本では見られない鳥が居るため、校内を散歩するだけでとても楽しいです ^^)

大学での授業について

私は留学期間が 4. 5 ヶ月と短かったので、なるべく多くの授業をとりたい！と考えていたため、できる限り多くの授業を取りました。毎日朝 2 時間の授業＋毎日大体 2、3 時間の講義を取っていたため、平日は毎日大体 6 時間ほど勉強をしていました。授業の質はどれも高く、ほとんどの授業がグループディスカッションをしたり、プレゼンをしたりする授業ばかりなのでスピーキング能力、リスニング能力の伸びは帰国してからかなり実感しました。どの授業も宿題や小テストが多く、苦労した日もありましたが、振り返ってみると、真面目に授業を受けて良かったなと心から思います。授業外でも、プレゼン大会が開催されており、それに出場したことは、自分の中国語能力の向上にとっても大きな意味があったなと実感しています。



(台湾では繁体字が使用されているので、最初は簡体字との違いに少し戸惑いましたが、一ヶ月もすればあまり気にならなくなりました。)

生活環境

私は 4 人一部屋の寮に入らず、学校の最寄り駅である中壢火車站から徒歩 3 分ほどの所に住んでいました。正直なところ、半年という短期間なら寮生活をしていても楽しいかもしれません。なぜなら、寮には様々な国から来た留学生の大半が入寮するため、夜遅くにお菓子パーティーをしたり、一緒に夜ご飯を食べたりなどが頻繁に行われていたからです。しかし、1 人で台湾を探検したい！という方には学外での一人暮らしをおすすめします。駅から近いため台北や近くの大きな街に行きやすく、また、家の周りにもたくさんの飲食店があるため、毎日ご飯屋さんを開拓することが私の一つの趣味でもありました。特に朝食屋さんがたくさんあり、早起きして行っていたことが私の思い出です。どこのご飯もおいしかったので下の画像で紹介します。



(徒歩五分の水餃子専門店)



(家から徒歩十分のタイ料理店)



(近所のドリンクショップ)

家から徒歩 10 分圏内にドリンクショップが 10 店舗ほどあり、どれもおいしいです。しかも一杯 300 円と安いため、ほぼ毎日飲んでいました。

留学思い出

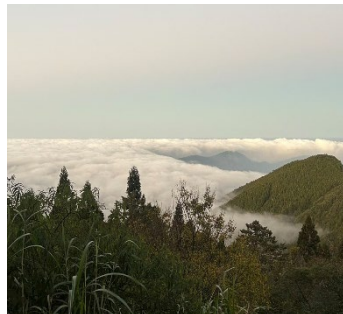
平日は毎日授業と予習・復習で忙しかったため、土日でいろいろな場所に遊びに行きました。

台北には観光地として人気の仇分・十份や、鼎泰豊があります。おすすめは台北の夜市で、どこも安くて美味しい台湾料理が販売してあります。



(仇分は100%雨が降っていましたが)(射的等のゲームも面白いのでおすすめ)(年越しの花火@台北101)

また台北以外にも、台中・台南・高雄には様々な観光地があり、自然の風景がとても美しかったです。私のお気に入りの場所は、お茶で有名な阿里山や、大阪に似た雰囲気の高雄です。台湾に留学に来た際は是非行ってみてください。



(台中の人気のアイス屋さん) (阿里山では運が良ければ雲海が見れます) (高雄の有名な建造物)

また、台湾国立中央大学は留学生向けのイベントがたくさん用意されており、私自身も、ウェルカムパーティー・一日遠足・国際フードフェスティバル・台湾の成人式体験・台湾の農業体験・ファイナルパーティーなどたくさんの行事に出席しました。そこで、たくさんの留学生と仲良くなり、現地の学生とも交流ができたのでありがたかったです。中央大学に留学に来られた際は是非いろいろなイベントに積極的に参加してみてください。



(フィンランドの友達と参加) (ファイナルパーティーで使ったうちわ) (遠足で苗栗へ)

最後に

留学に行くという決断をすることは、とても勇気がいることだと思います。親元や日本の友達と離れて1人で生活するのは、とても不安なことだし勇気のいることです。しかし、私は実際に留学に行って、たくさんの人と出会い、文化を体験し、自分の知見を広げることは大学生だからできるものだと思うし、行って良かったと心から思います。今悩んでる皆さんもぜひ留学に行ってみてください。とっても楽しく刺激的な留学生活があなたを待っています、応援しています！